

6 地域包括ケアの推進

(1) 地域包括ケアの推進

(令和5年度予算額 12,709千円)

① 重層的支援体制整備事業への移行準備事業

社会福祉法の改正により重層的支援体制整備事業が創設され、対象者の属性を問わない相談支援などによる複合・複雑化した支援ニーズを抱える地域住民や家族に対し包括的な支援を行うことができることとなりました。鶴岡市では日常生活圏域単位による個人や家族の困りごとに対する包括的相談支援の体制整備を推進します。

《令和4年度実績》

包括的相談支援事業者、関係機関等との連携体制の構築を図るための多機関協働事業について(福)鶴岡市社会福祉協議会への委託により3地区で実施。

② 孤独・孤立対策事業

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、人と人との交流が薄れたことで深刻化した孤独・孤立問題に対応する取り組みを推進します。

《令和4年度実績》

内閣官房「地方版孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム形成事業」取組み団体として、次の取り組みを実施しました。

- ・「人と人とのつながりに関するアンケート調査」による実態把握
- ・孤独・孤立対策チラシによる普及啓発
- ・官民連携プラットフォーム準備会 (R5.3.24開催)

③ 地域福祉リーダー養成研修事業

住民主体の福祉コミュニティづくりを推進するため、地域課題に取り組んでいくために必要な知識や技術を学び、新たな地域福祉リーダーを養成します。

【新型コロナウイルスの影響により、令和3年度は中止】

《令和4年度実績》

日 時 令和5年1月31日(火)

会 場 出羽庄内国際村 国際村ホール

参 加 者 学区・地区社会福祉協議会役員・コーディネーター、鶴岡市社会福祉協議会職員
講演・グループワーク 「福祉協力員の必要性と活動について」

講師・ファシリテーター 東北公益文科大学 准教授 小関 久恵 氏

④ 社会福祉基金運用益金活用助成

地域福祉活動の推進を図るため、社会福祉に関する事業を行う団体又は個人に対して助成します。

対象者：小学校区ごとに設置された社会福祉を目的とする協議会、住民自治組織等

対象額：定められた対象経費の合計額の4分の3以内の額

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
件数	0	1	2	0	0

(2) 地域医療の推進

(令和5年度予算額 8,355千円)

① 鶴岡まるっと地域医療 ～地域医療市民勉強会～

令和3年度に策定した「鶴岡市地域医療市民アクションプラン」における市民アクションの実践の場として、市民の皆様より地域医療について理解を深め、関心を持ってもらうとともに、市民、医療関係者、行政が交流し、ともに学び考える場として開催する。

《令和4年度実績》

	実施状況	出席者数
準備会	日時：令和4年10月24日(月) 18:30～20:30 会場：鶴岡市役所 別館2号館 21, 22会議室 内容：・鶴岡市の地域医療を考える市民委員会およびアクションプランの説明 (地域包括ケア推進室 室長 佐藤清一) ・鶴岡市の地域医療市民勉強会実施計画の説明 (株式会社瀬尾医療連携事務所 代表取締役 瀬尾利加子 氏) ・ディスカッション・ワークショップ 「市民と共に学び、考えていきたいテーマを可視化する」 (ファシリテーター：株式会社瀬尾医療連携事務所 瀬尾利加子 氏)	18名 (鶴岡市内の病院医療連携関連部署職員、医師会ほたる など)
第1回	日時：令和4年12月8日(木) 18:30～20:00 場所：鶴岡市総合保健福祉センターにこ♥ふる 3階 大会議室 内容：・ミニ情報：「地域包括ケアシステム」を学ぼう (講師：庄内保健所 所長 蘆野吉和 氏) ・小児・周産期の医療資源をまるっと学ぼう (講師：庄内病院小児科医 吉田宏氏、同院産婦人科医 五十嵐裕一氏)	49名
第2回	日時：令和5年1月24日(火) 18:30～20:00 場所：鶴岡市総合保健福祉センターにこ♥ふる 3階 大会議室 内容：・ミニ情報：「地域医療連携」を学ぼう (講師：株式会社 瀬尾医療連携事務所 瀬尾利加子 氏) ・がん治療の医療資源をまるっと学ぼう (講師：庄内病院 院長 鈴木 聡 氏)	【悪天候のため開催延期】
第3回	日時：令和5年2月16日(木) 18:30～20:00 場所：鶴岡市総合保健福祉センターにこ♥ふる 3階 大会議室 内容：・ミニ情報：「医療機関を探すためのWEBサイト」を学ぼう (講師：鶴岡地区医師会 地域医療連携室ほたる 課長 遠藤貴恵 氏) ・講話：脳卒中の医療資源をまるっと学ぼう (講師：庄内病院 神経内科医 丸谷 宏 氏)	42名
第4回	日時：令和5年3月14日(火) 18:30～20:30 場所：鶴岡市総合保健福祉センターにこ♥ふる 3階 大会議室 内容：・がん治療の医療資源をまるっと学ぼう (講師：鶴岡市立庄内病院 院長 鈴木 聡 氏) ・在宅医療の医療資源をまるっと学ぼう (講師：鶴岡協立病院 副院長 高橋牧郎 氏)	45名

② ストレッチャー対応タクシー車両維持経費等補助

座位の保持が困難なため、ストレッチャーによる移送を必要とする市民のためにストレッチャー対応タクシーの安定した運行を支援し、医療機関等への移送体制の確保を図ります。

対象者：鶴岡市内に事業所があり、ストレッチャー対応タクシーを運行する事業者

補助額：市内を発着地のいずれかとする補助対象タクシーの運行回数に1,000円を乗じた額（上限25,000円/月）と車両維持にかかる補助対象経費の額のうち、低い方の額

	元年度	2年度	3年度	4年度
件数	2	3	3	3

※平成31年4月から施行

③ 私的二次救急医療対策補助

救急医療体制の確保及び充実のため、病院経営に寄与し、救急医療を必要としている市民が、身近な地域で安心して医療を受けられる体制の維持を図ります。

対象者：鶴岡市内に所在する私的二次救急医療機関（鶴岡協立病院、産婦人科・小児科三井病院）

補助額：救急搬送により受け入れた傷病者の人数に13,000円を乗じた額（上限6,500,000円/年500人）と救急医療業務にかかる補助対象経費の額のうち、低い方の額

	3年度	4年度
傷病者受入人数	646	661
補助額（円）	6,500,000	6,500,000

※令和3年4月から施行

（3）在宅医療・介護連携の推進

（令和5年度予算額 10,811千円）

① 在宅医療・介護連携推進事業

医療と介護の両方が必要な状態になっても、自宅等住み慣れた生活の場で自分らしい生活を続けられるために、地域における医療・介護の関係機関が効果的に連携し、包括的かつ継続的な在宅医療・介護の提供体制の推進を図ります。

（ア）地域の医療・介護の資源の把握

在宅医療地域資源マップ等の情報整備を図り、関係機関へ共有します。

（イ）在宅医療・介護連携の課題の抽出

地域の医療・介護に関する課題を抽出し、課題解決に向け関係機関と協働し対応策を講じます。

（ウ）切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進

24時間対応の在宅医療提供体制や、庄内地域の入退院調整ルールを活用、および庄内プロジェクトによる質の高い緩和ケア提供により、在宅医療・介護サービスの提供体制の構築を図ります。

（エ）医療・介護関係者の情報共有の支援

Net4Uや地域連携パス等の情報共有ツールの活用を推進し、医療・介護関係者の情報共有を支援します。

（オ）在宅医療・介護関係者に関する相談支援

在宅医療・介護連携に関する相談窓口の設置・運営により、連携の取り組みを支援します。

(カ) 医療・介護関係者の研修

地域の医療・介護関係者を対象とした医療と介護の多職種連携研修会を開催します。

実施状況	
平成 30年度	研修会2回開催 延べ参加 334人 第1回「多職種連携最前線!!」～20回記念研修会 この10年を振り返って～ ・講義とグループワーク 山形県保健医療大学 教授 後藤順子氏 第2回 ～この先10年、すべきことは何か?～ 東北公益文科大学 准教授 鎌田 剛 氏
令和 元年度	研修会2回開催 延べ参加人数 334人 第1回R1年8月29日(木) テーマ:「認知症の方の支援」 ・講義とグループワーク 講師・ファシリテーター: 荘内病院 富樫 千代美 氏※ ころの医療センター 渡部 真紀 氏※ 第2回R1年11月21日(木) テーマ:「認知症の方の支援パートII」 ・講義とグループワーク 講師・ファシリテーター: 荘内病院 富樫 千代美 氏※ ころの医療センター 渡部 真紀 氏※ 湯田川病院 菅原 美智子 氏※ ※認知症看護認定看護師
令和 2年度	【新型コロナの影響により令和2年度は中止】
令和 3年度	研修会2回開催 延べ参加人数 79人 第1回R3年6月16日(水) テーマ:「ウイズコロナの環境と訪問看護」 講師: 訪問看護ステーションとるて 管理者 鈿持 朝子 氏 第2回R3年10月20日(水) テーマ:「重篤な病を持つ人との話し合いをどう進めるか～実際に ACP(人生会議)を進めるコミュニケーション～」 講師: 一般社団法人 MY wells 地域ケア工房代表 神谷 浩平 氏
令和 4年度	研修会3回開催 延べ参加人数 124人 第1回R4年6月15日(水) テーマ:「荘内病院 NST※の奮闘記録 18年の歩み」 講師: 荘内病院 NST 3名 第2回R4年10月19日(水) テーマ:「緩和ケアの基本に立ち返るコミュニケーション」 講師: 一般社団法人 MY wells 地域ケア工房 代表 神谷 浩平 氏 第3回R5年2月15日(水) テーマ:「医療的ケア児に関わる歯科医師の役割」 講師: 大久保歯科医院(寒河江市) 副院長 大久保 明 氏 ※NST…栄養サポートチーム

(キ) 地域住民への普及啓発

在宅医療・介護に関する普及・啓発を図ります。

(ク) 在宅医療と介護連携に関する関係市町の連携

二次医療圏内にある病院間等との話し合いを行い、広域連携が必要な事項について検討します。

(4) 地域支え合いの推進

(令和5年度予算額 47,537千円)

① 生活支援体制整備事業

支え合いのある地域づくりを支援するため、各地域包括支援センターに生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)を1名(計11人)配置し、住民・ボランティア・NPO・社会福祉法人・民間企業等の多様な主体による見守り・買い物・移送・サロンなど多様な取り組みのコーディネートを行い、地域の実情に合わせた互助の仕組みづくりを進め、高齢者等の生活支援・介護予防サービス提供体制の推進を図ります。また、高齢者や要支援者等を支える人材の育成を目的に「担い手養成研修会」を開催します。

(ア) 生活支援コーディネーター活動実績

生活支援コーディネーターが、会議や通いの場など地域に出向き、地域資源や生活課題の把握をし、必要なサービスとのマッチングや新たな地域の支え合い活動の創出など、支え合いのある地域づくりを支援しています。

	2年度	3年度	4年度
新たな地域資源の発見（件）	47	50	33
新たな地域の支え合い活動の創出（件）	28	29	21
広報物の作成（件）	50	116	89
情報発信の取り組み（件）	161	451	436

<4年度 新たな地域の支え合い活動の創出>

内容	件数
通いの場	17
買い物支援	2
除雪支援	1
その他	1

(イ) 地域の支え合い活動の可視化（見える化）

地域の支え合い活動の可視化（見える化）を行い、地域の支え合い活動の推進を図ることを目的に、地域支え合い情報誌を発行し、地域住民組織・関係機関に広く配布し支え合いの地域づくりについて周知しています。

【地域支え合い情報誌の発行】

令和元年度 「つるおか通いの場 活動紹介～地域のつながり・支えあい～」(700部)

令和2年度 「和と輪 つるおか」(5,000部)

令和3年度 「和と輪 つるおか」第2号(5,000部)

令和4年度 「和と輪 つるおか」第3号(5,000部)

(ウ) 情報発信及び発表会（見せる化）

「通いの場」や「地域の支え合い活動」などを展開している団体の取り組み内容を紹介することにより、活動の継続意欲の向上や、新規の立ち上げへの機運を高めることを目的に開催します。

《令和4年度実績》

○鶴岡市地域支え合い活動研修会 ～住み続けたい そんな想いをかたちに～

実施日：令和4年11月9日（水）13:30～16:00

会場：メイン会場 出羽庄内国際村 国際村ホール

リモート会場 温海庁舎6階大会議室

内容：第1部 基調講演

「住み慣れた地域で安心して暮らすために」

講師 東北公益文科大学大学院 公益学研究科長 教授 武田 真理子 氏

第2部 活動発表

「これからの自分たちのために」

発表者 浜っこマルシェ 代表 阿部 麻知子 氏

第3部 パネルディスカッション

コーディネーター

東北公益文科大学大学院 公益学研究科長 教授 武田 真理子 氏

パネリスト 産直さんぜ 代表 鈴木 正 氏

浜っこマルシュエ 代表 阿部 麻知子 氏、他2名

参加者数：109人

(エ) 担い手養成研修

対象者：一般市民

内 容：担い手となるために必要な基礎的な知識や技術の講習、同行訪問

《令和4年度実績》

実施状況		修了者数
市開催 第1回	実施期間：令和4年6月16日(木)、6月17日(金)、7月29日(金) 通いの場見学：令和4年6月21日、30日、7月5日、11日、12日、27日 会場：鶴岡市総合保健福祉センター にこ♥ふる	16人
市開催 第2回	実施期間：令和4年11月21日(月)、11月22日(火)、12月23日(金) 通いの場見学：令和4年12月6日、10日 会場：鶴岡市総合保健福祉センター にこ♥ふる	3人

(オ) 鶴岡市地域ケア推進会議

日常生活圏域レベルの地域ケア会議で明らかになった課題を整理し、解決していくために、保健・医療・福祉等の関係機関の代表者で構成する会議で、ニーズに対応したサービス資源の開発や、保健・医療・福祉等の専門機関や住民組織・民間企業等によるネットワークを強化し地域包括ケアの社会基盤整備につなげます。

《令和4年度実績》

実施状況	
第1回	日 時：令和4年9月26日(月) (出席委員 13名) 内 容：・ 今年度のテーマ決定の経過について説明 ・ 鶴岡市のごみ出しの現状と課題について説明 (鶴岡市市民部 廃棄物対策課) ・ 高齢者等のごみ出し支援について事例紹介 (第2層生活支援コーディネーター) ・ 高齢者等のごみ出し支援について協議
第2回	日 時：令和4年12月27日(火) (出席委員 13名) 内 容：・ 地域ケア推進会議の審議会扱いについて説明 ・ コミュニティ支援型のごみ出し支援について協議 ・ 時間の制約なくごみを出せる方策について協議
第3回	日 時：令和5年3月28日(火) (出席委員 10名) 内 容：・ 鶴岡市におけるごみ出し支援の方向性について協議